

令和 8 年度 年間授業計画 教科 家庭 科目 家庭基礎

教科： 家庭 科目： 家庭基礎 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年

使用教科書： 教育図書「ウェルビーイングにつなぐ家庭基礎」

教科 家庭 の目標：

【知識及び技能】	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を固めるとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

科目 家庭基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を固めるとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。	生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数		
単元 1 青年期の自立と家族・家庭 【知識及び技能】 自立の必要性和、青年期の課題や生活課題に対応した意思決定の大切さを理解する。 【思考力、判断力、表現力】 生涯発達の視点から、青年期の過ごし方について問題を見いだして課題を設定して考え、工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 課題の解決に主体的に取り組み、グループ活動に取り組む	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 青年期の自立と家族・家庭	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 生活を主体的に営むために必要なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 生活の課題を見つけ、解決策を考え、実践・改善し、根拠に基づいて論理的に表現しようとしている。	○	○	○	8		
	・一人1台端末の活用（場面） 調査活動	【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力し、主体的・継続的に関わろうとしている。						
	単元 2 子どもの生活と保育 【知識及び技能】 子どもの心身の特徴や発達、遊びの意義を理解する。 【思考力、判断力、表現力】 子どもの心身の特徴や発達、遊びの意義を捉え、子どもにとってよい環境について考え、意見をまとめる、発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 課題の解決に主体的に取り組み、グループ活動に取り組む	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 子どもの生活と保育	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 生活を主体的に営むために必要なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 生活の課題を見つけ、解決策を考え、実践・改善し、根拠に基づいて論理的に表現しようとしている。	○	○		○	8
		・教材 教科書	【思考力・判断力・表現力】 生活の課題を見つけ、解決策を考え、実践・改善し、根拠に基づいて論理的に表現しようとしている。					
・一人1台端末の活用（場面） 視覚聴覚障害体験		【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力し、主体的・継続的に関わろうとしている。						
1 学 期	定期考査（第1学期中間考査）/返却と解説							
単元 3 高齢期の生活と福祉 【知識及び技能】 高齢期を支える手立てについて理解する。 【思考力、判断力、表現力】 高齢者の自立生活を支えるための、家族や地域及び社会の果たす役割について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 課題の解決に主体的に取り組み、グループ活動に取り組む	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 高齢期の生活と福祉	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 生活を主体的に営むために必要なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 生活の課題を見つけ、解決策を考え、実践・改善し、根拠に基づいて論理的に表現しようとしている。	○	○	○	8		
	・教材 教科書	【思考力・判断力・表現力】 生活の課題を見つけ、解決策を考え、実践・改善し、根拠に基づいて論理的に表現しようとしている。						
	・一人1台端末の活用（場面） 調査活動	【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力し、主体的・継続的に関わろうとしている。						
	単元 4 共生社会と福祉 【知識及び技能】 社会保障制度や公的年金制度の概要について理解する。 【思考力、判断力、表現力】 家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 課題の解決に主体的に取り組み、グループ活動に取り組む	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 共生社会と福祉	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 生活を主体的に営むために必要なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 生活の課題を見つけ、解決策を考え、実践・改善し、根拠に基づいて論理的に表現しようとしている。	○	○		○	6
・教材 教科書		【思考力・判断力・表現力】 生活の課題を見つけ、解決策を考え、実践・改善し、根拠に基づいて論理的に表現しようとしている。						
・一人1台端末の活用（場面） 乳幼児動画視聴		【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力し、主体的・継続的に関わろうとしている。						
定期考査（第1学期期末考査）/返却と解説								

令和 8 年度 年間授業計画 教科 家庭 科目 家庭基礎

教科： 家庭 科目： 家庭基礎 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年

使用教科書： 教育図書「ウェルビーイングにつなぐ家庭基礎」

教科 家庭 の目標：

【知識及び技能】	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

科目 家庭基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。	生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 5 食生活と健康 【知識及び技能】 食と健康の関わりについて知り、食事の大切さを理解する。 【思考力、判断力、表現力】 食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立や調理計画、健康や環境に配慮した食生活について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 課題の解決に主体的に取り組み、グループ活動に取り組む	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 生活を主体的に営むために必要なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。				8
	食生活と健康	【思考力・判断力・表現力】 生活の課題を見つけ、解決策を考え、実践・改善し、根拠に基づいて論理的に表現しようとする取り組みをしている。	○	○	○	
	・教材	【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力し、主体的・継続的に関わろうとしている。				
	教科書					
単元 6 衣生活と健康 【知識及び技能】 被服の機能や目的に応じた着装について理解する。素材についての知識を持ち、被服管理について理解する。 【思考力、判断力、表現力】 衣服と健康、被服の機能性や快適性、衣服と環境などについて考える。 【学びに向かう力、人間性等】 課題の解決に主体的に取り組み、グループ活動に取り組む	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 生活を主体的に営むために必要なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。				8
	衣生活と健康	【思考力・判断力・表現力】 生活の課題を見つけ、解決策を考え、実践・改善し、根拠に基づいて論理的に表現しようとする取り組みをしている。	○	○	○	
	・教材	【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力し、主体的・継続的に関わろうとしている。				
	教科書					
単元 7 住生活と住環境 【知識及び技能】 住まいの空間と生活との関わり、住まいの役割について理解する。 【思考力、判断力、表現力】 住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関わりなどについて考える。 【学びに向かう力、人間性等】 課題の解決に主体的に取り組み、グループ活動に取り組む	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 生活を主体的に営むために必要なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。				8
	住生活と住環境	【思考力・判断力・表現力】 生活の課題を見つけ、解決策を考え、実践・改善し、根拠に基づいて論理的に表現しようとする取り組みをしている。	○	○	○	
	・教材	【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力し、主体的・継続的に関わろうとしている。				
	教科書					
単元 8 消費生活と経済計画 【知識及び技能】 家計と社会経済、給料の仕組み、家計の構造について理解する。 【思考力、判断力、表現力】 自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 課題の解決に主体的に取り組み、グループ活動に取り組む	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 生活を主体的に営むために必要なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。				8
	消費生活と経済計画	【思考力・判断力・表現力】 生活の課題を見つけ、解決策を考え、実践・改善し、根拠に基づいて論理的に表現しようとする取り組みをしている。	○	○	○	
	・教材	【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力し、主体的・継続的に関わろうとしている。				
	教科書					
家計シミュレーション						
定期考査（第2学期中間考査）/返却と解説						
定期考査（第2学期期末考査）/返却と解説						

令和 8 年度 年間授業計画 教科 家庭 科目 家庭基礎

教科： 家庭 科目： 家庭基礎 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年

使用教科書： 教育図書「ウェルビーイングにつなぐ家庭基礎」

教科 家庭 の目標：

【知識及び技能】	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を園とともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

科目 家庭基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を園とともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。	生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 9 持続可能なライフスタイルと環境 【知識及び技能】 生活と環境との関わりや持続可能な消費について理解する。 【思考力、判断力、表現力】 持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 課題の解決に主体的に取り組み、グループ活動に取り組む	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	8
	・指導事項	【知識及び技能】				
	持続可能なライフスタイルと環境	生活を主体的に営むために必要なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。				
	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
教科書	生活の課題を見つけ、解決策を考え、実践・改善し、根拠に基づいて論理的に表現しようとする取り組みをしている。					
・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】	【学びに向かう力、人間性等】				
調査活動	他者と協力し、主体的・継続的に関わろうとしている。					
単元 10 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力】 【学びに向かう力、人間性等】	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	・指導事項	【知識及び技能】				
	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
単元 11 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力】 【学びに向かう力、人間性等】	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	・指導事項	【知識及び技能】				
	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
単元 12 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力】 【学びに向かう力、人間性等】	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	・指導事項	【知識及び技能】				
	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査（学年末考査）/返却と解説						

3 学期